

2026.3.5 (木)  
第 33 回例会  
(通算3842回)

## 2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛  
副 会 長 池田 一己  
幹 事 横田 英喜  
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00  
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F  
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度  
国際ロータリーテーマ

『よいことのために手を取りあおう』  
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度  
R1 会長 フランチェスコ・アレツツォ  
第 2500 地区ガバナー  
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム 嵯峨記念奨学生卒業報告会 (嵯峨記念育英会委員会)

次週例会 講師例会「老舗佐藤紙店 革事業の挑戦」(プログラム委員会)

- ロータリーソング：奉仕の理想    ■ソングリーダー：倉見 悠介君
- 会員数    106 名
- ビジター 釧路北ロータリークラブ 菊池 美恵子パスト会長
- ゲスト

### 会長の時間 荒井 剛会長

皆さん、こんにちは。3月になりました。釧路市内では高校の卒業式が行われています。3月といえば卒業式のシーズンと思っています。



10年前、2016年の3月25日、道北のとある女子高生ひとりが高校を卒業しました。その翌日にJR北海道の石北本線の旧白滝駅が廃止になったという話が10年前に出ていました。これは、利用客がいないことで廃線になるのではないかという話が1年前くらいから出ていましたが、その女子高生一人のために1年間、その路線、その駅を存続させようと日本国内だけではなく、世界的にも話題になって有名になった話があります。その時のJR北海道さんの美談が今でもこの3月になると出てきたりします。

それから世の中はコロナになって10年経ちましたが、私は先日、PTAの立場で釧路市内の湖陵高等学校の卒業式に参加しました。池田副会長が武修館高校の卒業式にお邪魔させていただきました。コロナの関係もあったのかなと思うのですが、コロナがあけても卒業証書を一人一人に壇上で渡すのではなく、例えばクラスごとに名前を読み上げて、代表だけが壇上に上がって渡すというパターンが多くなったと思っています。

先ほどお話を聞くと、明輝高校は一人一人が名前を

呼んで壇上で渡していたと聞いて

います。そのように変わらざるを得なくなったのかもしれませんが、卒業式が変わってしまったのかなと思っています。

九州の知り合いの方から「こういう高校での卒業式、良かったよ」という話があったので、その高校の卒業式がYouTubeで流れていたのを見てみました。福岡にある立花高等学校で、不登校生徒を積極的に支援する高校です。生徒を主体とする自由な卒業式ということで、同じように送辞、答辞、制服を着て参加することには変わりはないのですが、もちろん一人一人が壇上に上がって証書を渡すのです。何が変わっているかということ、生徒が壇上に上がって、そこでスマホでパシャッと校長と仲良く撮ったり、そこでかけあい漫才をやったり、そういうことを自由にやれる高校でした。それ以外に何が自由だったのかということ、生徒が中心なので、校長の挨拶だけ。よくあるPTAとか教育委員会の方とか、来賓の挨拶もカットです。ただし、校長先生の愛が強すぎて、校長先生の挨拶が15分、20分くらいあるのです。最後に、皆さんはアメリカの大学・高校の卒業式で黒い帽子をかぶって空に投げるイメージがあると思いますけれども、それに似たことがこの高校の体育館の中であるのです。皆さんが全員で男子生徒代表の掛け声とともに着ている上着を上へ投げるところも自由だなと思いました。

校長先生の挨拶の中で、「皆さんに伝えたいことがあります。普段から生徒から『校長ちゃん』と友達感覚で呼ばれていました。皆さんが社会に出て、例えば

会社で社長に対して『社長ちゃん』と言ってごらん。そうすると『何を言っているんだ、そういう奴はクビだ』と言われてしまうのだったら、その会社を辞めてしまえ』と言っているのです。

そこで、『社長ちゃん』と言って、かわいがられた所は君たちにとっての自分たちの居場所だからそこで働きなさい。それは、社会に出ると社会のルールがあるので、それに従え、というところもあるのですが、君たちは君たちの個性があるからそれで行きなさい』というメッセージが込められている挨拶だったので、素晴らしいなと思っていました。

最後に、生徒に向かって、心を込めて「愛していますよ」という言葉で締めくくられていました。これは、去年の卒業式が動画に載っています。今年は終わっただけでまだ載っていないと思います。機会があったら見ていただければと思います。

3月の卒業式シーズンということで、卒業にちなんだ二つのお話をさせていただきました。以上です。

### 幹事報告 横田 英喜幹事

幹事報告をさせていただきます。3月になりましたのでロータリーレートが変わりました。1ドル156円になります。

今週、『ガバナー月信』をみなさんに配信させていただきましたのでご覧いただければと思います。

また、本日、パーソナルボックスに『ロータリーの友』を入れておりますのでご確認をお願いします。

これも事務局から、地区の社会奉仕委員会からの「環境問題オンラインセミナーが開催されます」と配信させていただきました。テーマとして「海洋プラスチックごみとマイクロプラスチック」という40分の動画が6月末まで配信されております。うちのクラブからは濱口君が委員として輩出しております。皆さんにご覧いただければと思います。

これも案内させていただきました。4月4日に行われる第7分区のIMの参加申込をクラブから昨日でしたが、期限が来週の水曜日までとなっておりますので、参加される方はその回答をよろしく願います。

以上となります。

### 創立90周年記念実行委員会 脇 弘幸実行委員長



す。

皆さん、こんにちは。創立90周年記念実行委員長の脇です。昨日、最初の実行委員会が行われ、周年に向かってスタートしたところで

この後は随時、実行委員会を開催し、周年に向けて準備を進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願います。昨日の実行委員会の中で話し合われたことについて、皆さんにお伝えさせていただきます。

今回の90周年のコンセプトとして、『先人を尊び未来を見据えてともに進もう』を掲げさせていただきました。そして、この90周年のコンセプトを踏まえて、その下にスローガンとして『つながりの道その先へ』を掲げさせていただきました。

これは90年という長い歴史の中で、クラブの基盤を築いてきた先輩たちの努力や功績に感謝をするとともに、クラブが90年に亘って築いてきた「つながり」を基盤として100周年、そして更なる未来へと力強く進んで行く、という意志を込めているところです。

下のほうには、実行委員会の運営コンセプトに『少しでも汗を流し多くを楽しもう』と掲げております。これについては90年という大きな節目の中で、みんなで準備を進めて行くのですが、メンバーにとって負担というものではなくて、この周年を、喜びを共有する機会とするために、みんなで役割を分担しながら、みんなで準備を進めて行きましょう、という思いを込めております。

そして、この90周年が楽しかったと思えるような周年にしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願います。とにかく、みんなで楽しみながら進めていきたいと思っております。

90周年につきましては、今年の10月3日に記念式典・祝賀会の開催を予定しております。その前日、10月2日に台北中央ロータリーの歓迎レセプションを開催したいと考えております。

昨日、実行委員会の組織についてのすべてを決めることができました。この組織については、実行委員会の濱口幹事から皆さまにご報告をさせていただきたいと思っておりますのでよろしく願います。

### 創立90周年記念実行委員会 濱口 憲太幹事



みなさん、こんにちは。ご紹介いただきました創立90周年記念実行委員会の実行幹事を拝命しました濱口です。歴史と伝統ある釧路クラブの90年の節目でこのような役割をいただき、身に余る思いと歴史と伝統ある釧路クラブに関わっている一員としてしっかり周年に体現してまいりたい、努力してまいりたいと思っておりますので、皆さまのお力添えとご協力をよろしく願います。

私からは、まず組織図の説明をさせていただきます。

■本日のプログラム■  
嵯峨記念奨学生卒業報告会

これが創立 90 周年記念実行委員会の組織図となります。組織体の在り方については、昨年 9 月末に実行委員会四役と次年度三役の皆さまとの調整会議を経て、90 周年全体の規模感をしっかりすり合わせた結果に基づいて、実行委員会四役、また各部会の検証等を考慮して組織がスムーズに意思決定と部会の在り方等と詳細な調整を行うことで組み上げております。

次年度工藤会長の下、創立 90 周年記念実行委員会が設置されて、実行委員会協実行委員長、杉村副実行委員長、以下、実行正副幹事から全体の調整役として皆さまの部会運営を円滑に進めるためにしっかり活動してまいりたいと考えております。

大雑把に説明させていただきます。

組織図の左と右に、総務・広報、式典事業と大きくふたつの統括部会の下に、それぞれふたつの実務部会を設置しています。ふたつの統括部会に下に計 4 部会の 6 つの実務部会としております。

工藤会長の下、協実行委員長、杉村副実行委員長、実行幹事、そして実行副幹事、浅川統括部会長、中村統括部会長までを実行四役として、小船井パストガバナー、吉田パストガバナー、荒井ガバナーノミニーからの貴重なアドバイスをいただきながら、また前回 80 周年時に実行委員長を務められました尾越さんに S A A、実行幹事を務められた川本さんに副 S A A を引き受けていただき、周年自体を実施していただきながらしっかり調整をはかりながら進めてまいりたいと思っております。

各部会の説明をさせていただきます。

左側、浅川総務・広報統括部会長の下に、総務・会計部会の池田部会長、横田副部会長、本間副部会長。広報・接待部会の松井部会長、実務・広報記録に得地副部会長、田向副部会長。実務接待エクスカッションに五十嵐副部会長、曾我部副部会長にご担当いただきます。

右側、中島式典事業統括部会長の下に、式典・祝賀部会の村上部会長。実務式典部会に藤井副部会長、中村副部会長。実務祝賀部会に瀧波副部会長、残間副部会長。記念事業部会は日理部会長、実務記念事業部会是小野寺副部会長、石田副部会長のご担当をいただきます。

最後になりますけど、役職者の皆さんには快く引き受けをいただいたことにこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

また、組織部につきましては、ホワイトボードにも掲示しておりますので、後ほどご確認いただければ幸いです。

しっかり務めてまいりますのでどうぞよろしく願いいたします。

長くなりまして申し訳ございません。よろしく願いいたします。

嵯峨記念育英会委員会 脇 弘幸委員長

皆さん、こんにちは。嵯峨記念育英会委員会の脇です。本日のプログラムは、嵯峨記念育英会の奨学生の卒業報告となります。

2023 年 4 月にそれぞれの高校へ入学をしまして、この 3 月、無事に卒業を迎えた奨学生に 3 年間の高校生活の思い出、また、将来に向けた夢や抱負などをお話していただきます。

今年度、卒業の奨学生は 3 名となります。先ほど会長からご紹介がありましたが、本日は武修館高校の土田彩月さん、明輝高校の杉村美緒さんにご出席をいただいております。もう 1 人、湖陵高校の藤原廉望君は残念ながら今日は欠席となっております。

それでは、武修館高等学校の土田彩月さんからよろしくお願いいたします。

武修館高等学校 土田 彩月さん

この度、無事に武修館高等学校を卒業することができました土田彩月です。本日は、このような報告の機会をいただき本当にありがとうございます。



安心して 3 年間学業に励むことができましたのも、皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

高校生活では部活動、学業、学校行事の全てに全力で取り組んでまいりました。部活動の箏曲部では、高校 1 年生の時に鹿児島県で行われた全国大会に出場することができました。日本の伝統楽器である箏を高校から始め、すごく大変な毎日でしたが、仲間とともに毎日練習することは、すごく自分にとって成長する機会になったと思います。何度も練習を重ね、ひとつの音を丁寧に作り上げたことが結果につながったのだと思います。このことで努力を継続する大切さと支え合うことの尊さを教えてくれました。

また、高校 3 年生の文化祭では、9 人という少人数のクラスでしたが、みんなで協力し合い、見事優勝を勝ち取ることができました。この経験から人数だけではなく、みんな一人一人が力を合わせることで結果につながるのだと感じました。

さらに学習面では、日々の授業や定期試験と真摯に向き合い、特に英語学習に力を入れました。私は将来、留学をしたいと思っているので、英語の資格試験である IELTS という試験を受けました。すごく大変で、あまり身近に受けている人もいなくて、それで 3 年間

頑張ってきました。見事、オーバーオール 6.5 という資格を取得することができました。

さらに学びを深めるなかで科学に強い興味を持つようになり、春からは東海大学の工学部に進学することに決定いたしました。大学でも何事にも全力で取り組み、将来は社会に貢献できる人材へと成長してまいりたいと思います。

本日は本当にありがとうございました。

### 釧路明輝高等学校 杉村 美緒さん

この度、北海道釧路明輝高等学校を卒業することになりました杉村美緒と申します。



3年間のご支援により無事卒業すること

が叶いました。誠にありがとうございます。

貴クラブのご支援により学業だけでなく、部活動をはじめとする多くの活動を進めることができました。なかでも、吹奏楽部の活動では1年生から3年間目指してきた全道大会という舞台に今年度立つことができ、貴重な経験となりました。これも貴クラブの支えがあったことです。重ねて感謝申し上げます。

また、今回の全道大会に行けた経験を生かして、来年度からは専門学校に進学してもコツコツと頑張りたいと思っています。

3年間のご支援、ありがとうございました。

### 釧路湖陵高等学校 藤原 廉望君のメッセージ（協委員長が代読）

本日は例会にお招きいただきありがとうございます。本来であれば例会に出席し、皆さまに直接お礼をお伝えしたかったのですが、受験のため欠席することとなり、申し訳ありません。

奨学金を給付していただき本当にありがとうございました。いただいた奨学金は、山岳部の活動で使用する用品の購入に活用させていただきました。登山靴のほか、寝袋やザックなどをそれまで高価なため、部の共有物品を使用していた道具を自分用に揃えることができました。おかげで、より安全に安心して部活動に取り組むことができました。

その結果、全道大会では準優勝という成績を収めることができました。優勝校は前年の全国大会で1位となった学校であり、そのような強豪校と競い合えたことは私にとっては大変な自信になりました。

大学進学後も新しい環境で登山を続けたいと考えております。また、経済学部に進学し将来は地域の役に立てるような仕事に関わりたいと思っています。

このような貴重な機会を与えて下さった釧路ロータ

リー嵯峨記念育英会の皆さまに、心から感謝をしています。ありがとうございました。 釧路湖陵高等学校3年、藤原廉望

### 応援メッセージ 荒井 剛会長

ご卒業おめでとうございます。こういう話というのは、今日、聞いてもすぐ忘れると思います。記憶に残るような話を少しだけしたいと思いますので、お二人は壇上に上がってください。

お二人に質問をしますね。1枚の絵があると想像してください。どういう絵かという、田坂さん前を向いてください。横田さんも横を向いてください。田坂さんの頭に拳銃を打つような素振りをしてください。これが1枚の絵だと思ってください。この絵を見て、「後ろの方、この人は悪いことをしているかどうか」という質問をされたら、どう思いますか。杉村さんどうですか。人殺そうとしているのですよ。

卒業生「一概に断定できない」

素晴らしい回答ですね。1枚の絵だとしますよね。正におっしゃるとおりです。

ちょっとここに立ってください。横田さん拳銃向けてください。さらに横田さんの頭に拳銃を向けてください。さっきの1枚の絵は、ここしか切り抜いてなかったです。でも、実際には後ろの人が真ん中の人に対して拳銃を向けていた、となったら、さっきの「この人は一概に断定できない」は、そのとおりなのですが。「真ん中の方が果たして人を殺そうとしているけど、本当に悪いのか」というところが疑問に思いますよね。実際には映っていないのです。でも、本当は後ろにさらに殺そうとしている人がいた、と言ったら、1枚の写真からだけでは分からないですよ。はい、ありがとうございます。

これを私がお伝えしたかったのです。何を言いたいかという、これからいろんな人に会ったり、いろんな物事に直面して体験したりします。でも目に見えているもの、それだけで判断しないでほしいのです。目に見えている裏には何があるのだろうか、と。何かあった時に「裏に何があるんだ。本当はこうなのではないか」というマインド、その視点を常に持って、これから頑張ってください。

以上です。

### 嵯峨記念育英会 石田 博司理事長

1人欠席していますけれども3名の方、卒業おめでとうございます。

皆さんを見ていて、私が18歳の時、もう60年前ですけれども、その時のことを思い出しておりました。とてもヘタレで、意気地なしで、劣等感が強くて、そんな10代を送っておりました。それを引きずって20代も、とても運がないというか、やることなすこ

と全て裏目に出る、そんな人生でありました。ですが、申し上げたいことは、しみじみこの年になって、自分を成長させたものは自分の劣等感であり、あるいは苦しみであり、悩みだったのだなとつくづく思うのです。

私も苦勞のない人生を送りたいと思っていました。あえて今、申し上げるのは、「苦勞が本当に尊いな」ということを卒業の時に心から言ってくれる大人がいたかな、と思うのです。

だから、私はあえて言います。私を育てたのは苦しみ、悩み、劣等感でした。自分が大嫌いでした。ある時に、読んだのか聞いたのか覚えていませんけれども、「自分が自分を愛さなくて、誰が君を愛するの」という言葉に出会ったのです。そうだよなと思ってから、自分の劣等感も愛おしくなりました。すぐではないですよ、何年もかかったのですけれども。

劣等感があるから人の痛みも分かったのだよな。大失敗や人から恨まれるようなことをしたから自分の弱さに気付いたのだよな、と。それから私が徐々に徐々に成長したのは、私の困難だったな、と思うのです。「若い時の苦勞は買ってでもせよ」と、そんなことを何度言われたか分かりませんが、その時はそんなこと言われても分からない。今でも分かりませんよ。そんな「買ってでもせよ」なんて。でも、嫌がらない。苦勞が自分を育てるのだと。



これから必ず困難がありますから、その時に、もし良かったら、あの時・あの日・あのおじさんが、苦勞が自分を育てたのだと言っていたなと思ってください。苦勞があった時に「よし、来た！」とやるのです。乗り切れますから。

ありがとうございます。おめでとうございます。

記念品贈呈

荒井 剛会長

武修館高等学校 土田 彩月さんへ

釧路明輝高等学校 杉村 美緒さんへ

(記念撮影)

(点鐘)

